

名古屋大学大学院多元数理科学研究科准教授または助教

公募要領（女性限定公募）

1	募集件名	准教授または助教の公募（女性限定）
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構
3	所属	名古屋大学大学院多元数理科学研究科
4	募集内容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ・数学・数理科学に関する研究，教育，および研究科・学内における運営業務（変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所
		[募集人員] 准教授または助教（テニュアトラック）・1名
		[着任時期] 2025年10月1日以降なるべく早く
5	募集研究分野	数学および数理科学（現在の教員の研究分野については http://www.math.nagoya-u.ac.jp/ja/admission/2026/research.html をご覧ください。）
6	勤務形態	（准教授の場合） 常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）
		（助教（テニュアトラック）の場合） 常勤（テニュアトラック） 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニュアを付与） 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に関する規程の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001177.htm
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・原則博士（または Ph.D）の学位を有する者（2026年4月1日までに取得見込みを含む） ・女性であること
8	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm

		<p>・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。</p> <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm</p> <p>・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。</p> <p>・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）</p> <p>・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険</p> <p>・助教について、4年経過後にテニユア付与審査を受けることができ、合格した場合にはテニユアを付与され任期の無い教員になります。またテニユアトラック任期中に出産・育児のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じてテニユアトラック任期を一定期間延長することができます。テニユア付与が見送られた場合は、任期満了の翌日から1年の任期による特任助教として雇用されます。</p> <p>・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止。</p>
9	応募期間	2025年7月8日～2025年7月27日
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>以下の1～7の書類をひとつのPDFファイル(10MB以下)にまとめて所定のウェブサイトにて提出のこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> 履歴書（写真・捺印は不要、下記の項目は記入すること） <ul style="list-style-type: none"> 氏名およびローマ字表記 生年月日 現在の所属および身分（期限つきの職にある場合には、その期限） 学位および取得年月 速やかに連絡が取れる連絡先（住所・電話番号・電子メールアドレス） 研究業績リスト（論文（プレプリントを含む）、著書、主要な講演、外部資金獲得状況など） 主要業績解説（主要論文あるいはプレプリントのファイルを含める。容量不足の場合DOIあるいはダウンロード可能なアドレスを記入する。） 研究計画書 教育経験(大学院博士前期課程・後期課程の指導実績を含める)、および教育・運営についての考え方を述べた書類（考え方についてはA4判1ページ程度） 業績について照会できる方3名の氏名・所属・メールアドレス 類型該当性の自己申告書（必要な場合はエビデンス資料も添付、下記その他の5.を参照） <p>応募書類提出先</p> <p>以下のオンライン応募ページから、必要事項を入力の上応募書類のPDFファイルをアップロードしてください。</p> <p>女性准教授助教公募— オンライン応募</p> <p>https://www.math.nagoya-u.ac.jp/ap-search-2025-1</p> <p>問い合わせ先</p> <p>女性准教授助教選考委員会委員長 中西知樹</p> <p>(ap-search-2025-1 (at) math.nagoya-u.ac.jp)</p>

		<p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考の上、面接を実施。 ・面接実施者については、メールあるいは電話で連絡を行う。
11	そ の 他	<p>1.研究科の他の公募への重複応募は可能です。</p> <p>2. 応募書類は今回の選考のためにのみ用いられ、選考終了後は適切な方法で破棄します。</p> <p>3.出産、育児、介護等のライフイベントに従事した期間について考慮されることを希望する場合は、履歴書に付記してください。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。</p> <p>4.本学では、男女共同参画を積極的に推進しています。 女性比率向上のためのポジティブ・アクションについて http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/positiveaction/ 名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</p> <p>5. 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。様式は以下サイトからダウンロードしてご利用ください。 https://www.math.nagoya-u.ac.jp/en/job/2025/faculty-1.html</p> <p>6. 面接に要する交通費は支給しません。</p>